福岡市立生の松原特別支援学校
学校便り

～明日を拓く～

第10号　　令和６年２月２日号

文責　学校長 吉竹　雅人

【２月のことば】

私からの２月の言葉は、右の通りです。

「１月は行く、２月は逃げる、３月は去る」という言葉があるように、毎年この時期は時間が過ぎるのが早く感じます。当たり前ではありますが、２月は日数が少ないので特に早く感じます。ちなみに今年はうるう年です。

短い２月ですが、やり残すことがないように過ごしていきたいものです。私ども教職員も、そう心がけていきます。

２月のことば

２月はにげる

やり残しがないように

【児童生徒会　役員交代式】

本来であれば、２学期の終業式の日に実施予定でしたが、１月９日（火）の始業式の日に児童生徒会役員交代式を実施しました。中学部と高等部の生徒が体育館に入り、対面で実施することができました。小学部児童は、体育館の様子をオンライン形式で各教室等で見る形としました。

【①旧役員は１年間の役員活動の締めくくりの場とする】、【②全校児童生徒が旧役員の１年間の活躍を知り、その頑張りをねぎらう場とする】、【③新役員は１年間の役員活動のはじめの場として、今後の活動への意欲を喚起する場とする】、【全校児童生徒が新役員の顔と役割を知る機会とする】以上４つの目的で、実施しています。

旧会長の「吉田寿哉さん」をはじめとする旧役員の皆さん、本当にお疲れ様でした。また、新会長の「森舜吾さん」をはじめとする新役員のみなさん、これからどうぞよろしくお願いします。

【性の健康と権利に関する教育】

１月１２日（金）に、「性の健康と権利に関する教育」が実施されました。

【①自分も他者も尊重する】、【②性暴力とならない接し方を知る】、【③暴力の責任は加害者にあり、身を守ったり支援を求めたりしていいと思える】、【④被害に遭った人に基本的配慮をしようとする】以上の目的でした。

対象は、中学部１１２名と高等部７３名です。中学部は２グループに分かれ、異なる内容での実施でした。

講師は、性暴力対策アドバイザーの本村明子様です。講演のタイトルは、「自分だけのだいじなところ」、「体の境界線」を説明中「性暴力について知る」、「これから大人になっていくあなたへ」の３本でした。

今後、誰一人加害者にも被害者にもなることがないよう、強く願っています。

【高等部　作業学習発表会】

工芸課の製品

１月２３日（火）に、高等部作業学習発表会が実施されました。

【①がんばったことが、お金になることを知る】、【②お客さんとの正しいやりとりを工夫する】、【③作業学習のまとめ。また、来年度もがんばろうと考える】、【④生松高等部のことを多くの人に知ってもらう】以上の目的で実施しています。

当日の体育館は、冷蔵庫の中のような気温でしたが、生徒たちや先生方、さらにお客様の熱気で、寒さを忘れるほどでした。

【大谷選手のグローブ届く】

「野球しようぜ」のカード

本校にも大谷翔平選手からグローブが届きました。報道等で紹介されている通り、「学校でお互いに共有し、野球を楽しんでほしい」との大谷選手の願いが込められています。

本来であれば、小学部の児童のみが対象かもしれませんが、本校では小学部、中学部、高等部の全校の児童生徒に紹介しました。

しばらくは各教室に回し、見たり触ったりする期間を設定します。その後２月中には、実際に使える状態とする計画です。

【小学部　給食について知ろう】

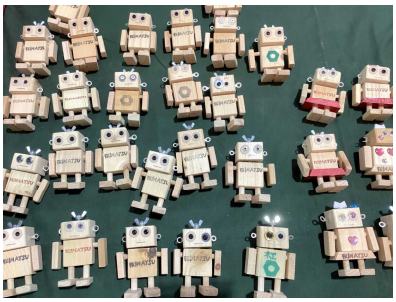
窯混ぜの実演

１月２４日（水）～３０日（火）は、全国学校給食週間でした。【給　食ができるまでの様子とその過程に関わるたくさんの人の気持ちを知ることで、給　食への興味関心を深める。】との目的で、本校でも様々な取り組みを行いました。

栄養教諭が、要望のあったクラスへ伺い、出前授業の形で「給　食ができるまで」の授業を行うことも取り組みの一つです。

この日の授業では、用務員さん力作の釜で、釜混ぜ体験に取り組んでいました。児童たちは、皆興味津々の様子でした。

【中学部　作業フェスタ】


木工班の製品

１月３０日（火）、３１日（水）の二日間で中学部作業フェスタが実施されました。【作業学習・校内作業実習で製作した製品を販売する体験を通して、働く喜びを味わい、次年度又は高等部での作業学習の意欲へつなげる】ことを目的として実施しました。

中学部１年生にとっては、初めての販売活動です。

販売活動を通して楽しさ感じ、他の班の製品を見たり、お客さんとのやりとりに挑戦したりする中で、はたらく喜びにつなげることはできましたでしょうか。